

リニア中央新幹線学習会

住民無視で進められるトンネル工事

区分地上権エリアの今後は？・東京外環道を例に考える

日時：2017年 **7**月**30**日（日）

午後2時～4時（資料代500円）

場所：ソレイユさがみ セミナールームⅡ

JR, 京王線橋本駅北口、スーパーイオン6F
橋本駅より徒歩5分

お話 長谷川茂雄さん

公共事業改革市民会議 世話人
道路住民運動全国連絡会 幹事

現在、橋本周辺ではトンネル真上の住民向けの説明会が進行中です。
しかしJR 東海の説明会では、トンネル工事のリスクについては語られません。
住民からは、とまどい・不安・確かな情報を求める声や怒りの声などが聞こえてきます。

東京外環道（東京外かく環状道路）は現在都内で建設中です。
地盤沈下や区分地上権など、トンネル工事の問題点について、住宅密集地のケースから参考になるお話が聞けます。知りたい方、ぜひご参加ください。

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会（浅賀：090-4378-9257）
共催：教育と緑ある橋本のまちづくりを考える会（桜井：090-8042-8157）
(042-773-7064)